

# 共生の時代の「デザイン力」



人間共生学部

共生デザイン学科

## 共生の時代の「デザイン力」

デザインとは、心地よく生活をしようとする人間の意思と、それを実現するための行為です。異なる文化との共生、人間と自然との共生など、誰もがよりよく、心地よく生きていくために、今、私たちには「共生の思想」が問われています。共生デザイン学科では、地域の企業や自治体・住民の方々の生の声から課題を発見し、新たな共生のあり方を提案する構想力と表現力を身につけることをめざします。また、幅広い分野を網羅したプロジェクト科目（映像制作、商品提案、空き家再生や途上国工芸品の生産工程、耕作放棄地への提案など）を用意。現在進行形の現場で「問題を解決する力＝デザイン力」を自らの体験を通じて学ぶことができます。

## デザイン・プロジェクト：プロの現場でアニメーション制作

ストップモーション・アニメーション監督として国内外で数多くの受賞歴を持つ八代健志監督と、太陽企画(株) TECARAT 協力の現場実習。八代監督と制作スタッフ指導により、実際のスタジオと機材でパペット造形やアニメーション制作を行います。プロの指導を直接受けられる唯一の機会を現場で体感します。

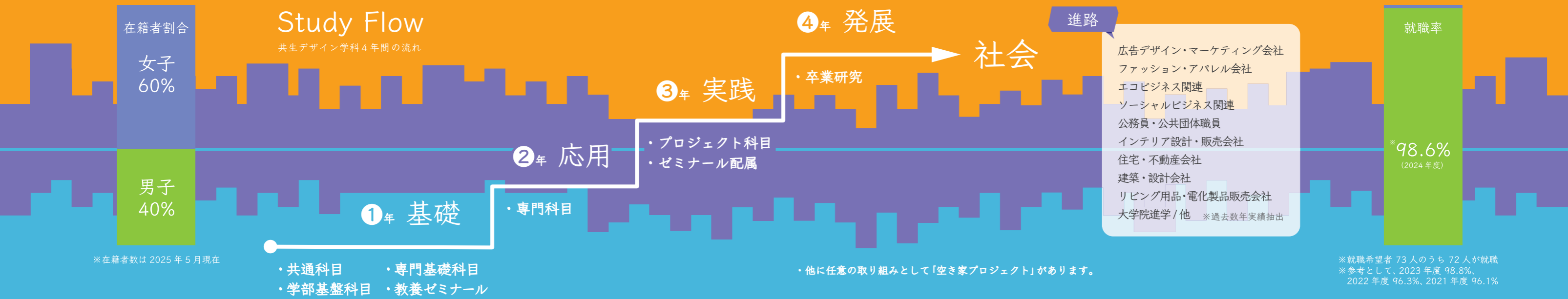


## デザイン・プロジェクト：こどもとアートとメディアをつなぐ

こども、アート、メディアをテーマに、ワークショップやインスタレーション型コンテンツの企画・提案・実践（展示）を行うことをめざします。このワークフローを通じて、アイデアを出すための技法や、インタラクティブコンテンツ、メディアアート、生成AIについて実践的に学びます。



※プロジェクトは共生デザイン学科全17講座（コミュニケーション学科全19講座）。



### 育成する人材

多様な専門分野による学修を通して新たな共生のあり方を提案する構想力と表現力を醸成し、デザイン力（構想を具現化し問題を解決する力）として表現できる人材を育成します。

### 習得する能力

プロジェクトや演習などの実践的な学びを通して、デザインに関する知識と技術を習得。問題解決のために必要な「構想する力」「表現する力」を「デザイン力」として身につけます。

### 学科教員



淡野哲

造形デザイン・美術



海老根秀之

メディア工学



兼子朋也

環境デザイン



小林和彦

3DCG、映像合成



佐々牧雄

デザインプロデュース



定國伸吾

情報デザイン



佐野慶一郎

環境リサイクル論



神野由紀

デザイン文化史



鈴木彩希

ファッション文化論



立山徳子

都市社会学



二宮咲子

自然共生デザイン



日高仁

コミュニティデザイン

### デザイン構想領域

- ・社会生活学入門
- ・デザインの歴史
- ・自然共生デザイン論
- ・デザイン企画論
- ・コミュニティデザイン論
- ・モード論 / 他

### デザイン表現領域

- ・基礎デザイン演習
- ・3DCG演習
- ・情報デザイン論
- ・環境プロダクト演習
- ・インテリアのデザイン
- ・映像制作演習 / 他

## 取得を目指す資格

- |              |                 |                |
|--------------|-----------------|----------------|
| ■ 二級建築士      | ○ インテリアコーディネーター | ○ ビオトープ管理士     |
| ■ インテリアプランナー | ○ カラーコーディネーター   | ○ 環境カウンセラー     |
| ■ 商業施設士補     | ○ 福祉住環境コーディネーター | ○ 宅地建物取引士 / ほか |

※■は所定科目の習得で卒業時に受験資格取得 ○は学科関連資格

人間共生学部 オリジナルサイト



instagram



本学受験生サイト

